

令和5年度11期生研修旅行 12月5日～8日

第2日

2日目の天気は晴れです。宿が山の上にあることもあり、寒い朝です。宿舎の目の前にはアミューズメントパークがあります。早起きをした生徒とまずは朝のあいさつをしました。



6時30分起床で、7時から朝食です。時間に間に合うように朝食会場へ向かいます。食事は、昨日の夕食と同じくビュッフェスタイルです。



8時にバスが到着しました。みんな自分の荷物をもってバスへ向かいます。今日は、午前中がLbEプログラム2日目です。午後は、熊本県の阿蘇まで移動して防災について学びます。



9時に鉄輪温泉に到着しました。そこでAPUの留学生と合流し、地獄めぐりと鉄輪温泉エリアを散策しながら、与えられたミッションをクリアしていきます。



LbEプログラムに参加していたAPUの留学生に、本校生徒について話を聞いたところ、「いろいろな高校の生徒がこのプログラムに参加してきたが、平塚中等教育学校の生徒の英語力は平均的な高校生よりだいぶ高い」「他の高校だと時間内にプログラムが終了しないことも多いが、平塚中等教育学校の生徒は英語を聞いてすぐに応答してくれる。そのため予定した時間よりも早くプログラムが終了した。素晴らしいと思う。」という感想をもらいました。

LbEプログラムが終了すると昼食です。別府交通センターに移動し、昼食をとり、その後出発までの時間を利用してお土産等を買いました。



午後は、防災学習をするために熊本県の阿蘇まで移動です。バスで2時間以上の移動になります。途中、杉が有名だという小国(おぐに)を通り、阿蘇の外輪山の雄大な風景を見ながら、目的地の熊本地震震災ミュージアム「KIOKU」に到着しました。ここは今年の7月にオープンした施設で、旧東海大学阿蘇キャンパスにあります。そこで、阿蘇のジオラマや震災当時の映像、地震で壊れた東海大学の校舎や断層などを見ながら、ミュージアムのガイドの方から、熊本地震のメカニズムや被害などについて説明を受けました。



また、数鹿流崩れ(すがるくずれ)と呼ばれる大規模山腹崩壊が起こった場所に行き、崩落した旧阿蘇大橋を見ながら、現地のガイドの方から当時の状況に関する説明を受け、地震による災害が起きたときにとるべき行動について話を聞きました。

防災学習が終了すると、バスでし、本日の宿舎「阿蘇の司ビラパーク」に向かいました。ホテルでバスを降りたらクラス写真を撮影することになっていたのですが、ホテルに到着するとくまモンが出迎えてくれて、くまモンと一緒にクラス写真を撮ることができました。

クラス写真の撮影を終えると、ホテルの部屋に自分の荷物を持っていきます。その後、室長会議があり、夕食の時間となりました。



今日は午前中に鉄輪温泉の街をたくさん歩き、午後は長距離移動のあとで防災学習を行いました。少し疲れた様子の生徒もいましたが、ホテルに着いて元気に過ごしています。今日の宿舎も温泉がついているので、温かいお湯で疲れを取り、しっかりと睡眠をとって、明日の長崎でのグループ自主行動に臨んでほしいと思います。